

墨田区公園マスタープラン改定に係る第1回庁内検討部会

日時：令和5年1月20日（金）9:30-10:50
場所：墨田区役所12階122会議室

No	区分	意見要旨	発言者	回答者	回答要旨
資料3-1 第1回庁内検討部会資料（現状）					
1	1 現状	現行公園マスタープラン 公園、児童遊園の違いは？ また、公園等の整備目標面積は何を対象としているか。	地域包括ケア推進担当課長	事務局	公園も児童遊園も都市公園法上の公園である。イメージでいうと規模の大きいものを公園、おおむね1000m ² 未満の比較的規模の小さいものを児童遊園としている。また、もっと規模の小さいものとして、区民広場がある。 整備目標面積は、都市公園である公園（都立公園を含む）、児童遊園に加え、区民広場などが対象である。
2	2 上位・関連計画	昨年度緑の基本計画を策定したので、連携してほしい。計画目標で緑被率をみどり率に変更し、目標値を定めたので、連携して目標達成できるよう、進めていきたい。	環境保全課長	事務局	連携して進めていく。
3	3	東京都の公園に関する計画と整合を図っているのか。	高齢者福祉課長	部会長	公園別マネジメントプラン（建設局）が令和4年に改定されているので、参考にしたい。
4	4 前倒し改定の理由	来年度から基本構想と基本計画の策定の準備に入る。公園マスタープランとの整合性も図っていく必要がある。来年度庁内検討部会を作るので、その中で調整していきたい。	政策担当課長	事務局	整合が図れるよう調整していく。
資料3-2 第1回庁内検討部会資料（課題及び改定の考え方）					
5	2 課題 3 前倒し改定の考え方	課題 令和6年が始期になるのか。	SDGs未来都市政策調整担当課長	事務局	令和5年度中に取りまとめ、始期は令和6年4月を予定している。 また、計画期間は、社会情勢の状況を踏まえおおむね20年とする考えであるが、中間改定も行う。
6	6	SDGs未来都市計画の将来ビジョンは、2030年のあるべき姿を定め、バックカastingで施策を定めている。公園マスタープランでは、20年先の公園の管理運営はどのようにしていると予測しているのか。	SDGs未来都市政策調整担当課長	事務局	公園の面積拡大は引続き機会を捉えて図りつつも、人口減少を見据え、今ある公園の価値を高めていくことが重要になると予測している。
7	7	課題 ニーズにあった公園整備、かつ、使われる公園とすることが重要である。	土木管理課長	事務局	その視点を踏まえて検討を進めていく。
資料4 第1回庁内検討部会資料（改定スケジュール（予定））					
8	8 全体	区民の意見はどのように反映させるのか。	地域包括ケア推進担当課長	部会長	前回の中間改定では、区民の公募委員を入れたが中々意見が得られなかった。 そこで、今回は、ニーズアンケート調査や関連団体へのヒアリングに加え、パブコメ等で区民の意見を幅広く伺いたい。
資料5 第1回庁内検討部会資料（計画骨子たたき台）					
9	基本理念	本題 今後も「すみだの表情」のままでいいか。暮らしを豊かにするなど、ニュアンスを変える検討するのの一つでは。	道路公園課長	部会長	現行計画の中間改定の内容を全てできたとは思わないので、「すみだの表情」は残しているが、ご指摘を踏まえて検討する。 画一的な公園が多い状況に対し、エリアごとに特色等を出すなど、より豊かにしていきたいと考えている。
10	10	副題案 副題は、本題の「すみだの表情」と整合がとれるテーマにすると良いのではないか。	防災課長	事務局	ご意見を踏まえて検討する。
11	11	総花的にしない方がよい。	政策担当課長		
12	12	力を入れる要素に絞るのも良いのではないか。	土木管理課長		
13	13	副題案1 未来世代に違和感を与えないように「現代のわれわれも享受したうえで未来に引き継ぐ」というニュアンスが欲しい。	SDGs未来都市政策調整担当課長	事務局	その視点を踏まえて検討する。
14	14	すみだの表情を豊かにするプラン5 全体 改定において、SDGsの3側面（産業、健康、環境）に寄与する視点を入れていただきたい。	SDGs未来都市政策調整担当課長	事務局	検討を進める上でアドバイスをいただきたい。
15	15	子どもの視点のキーワードを入れてほしい。こども家庭庁創設、こども基本法の施行などを受け、子ども中心の施策が必要である。 また、保育園のバス置き去り事故などを受け、子どもの立場に立った安全管理の視点がより重視されているので、公園を園庭に使っているときに事故が起きないように、安全管理の視点を入れてほしい。	子育て支援課長（代理）	事務局	子どもの視点は重要であると考えており、意見を反映させていく。
16	16	区として、今後も子育ての視点は最重要な視点である。定住促進として、子育て世帯に加え、関係人口（区外から訪れる人）や昼間人口などの視点を入れてほしい。	政策担当課長	部会長	「誰もが」に入っていると考えるが、細目プランへの盛り込み方を検討する。
17	17	今後、4人に1人が高齢者になることから、高齢者の視点を入れてほしい。地域の町会などを中心に公園を管理するのは高齢者なので、大切に扱ってほしい。	高齢者福祉課長	事務局	「誰もが」に入っていると考えるが、細目プランへの盛り込み方を検討する。
18	18	高齢者や子どもが公園を使いこなす視点が重要である。	道路公園課長	事務局	「誰もが」に入っていると考えるが、細目プランへの盛り込み方を検討する。
19	19	高台まちづくりの観点も、可能であれば入れてほしい。	防災課長	事務局 政策担当課長	表現も含めて検討する。 基本構想でも、高台まちづくりの観点を入れることを検討している。
20	20	公園で運動しているときに熱中症になる恐れがあるので、安全対策が必要である。	地域包括ケア推進担当課長	事務局	熱中症は、近年の温暖化により問題視されている。欠けている視点だったので、その視点を踏まえて検討する。